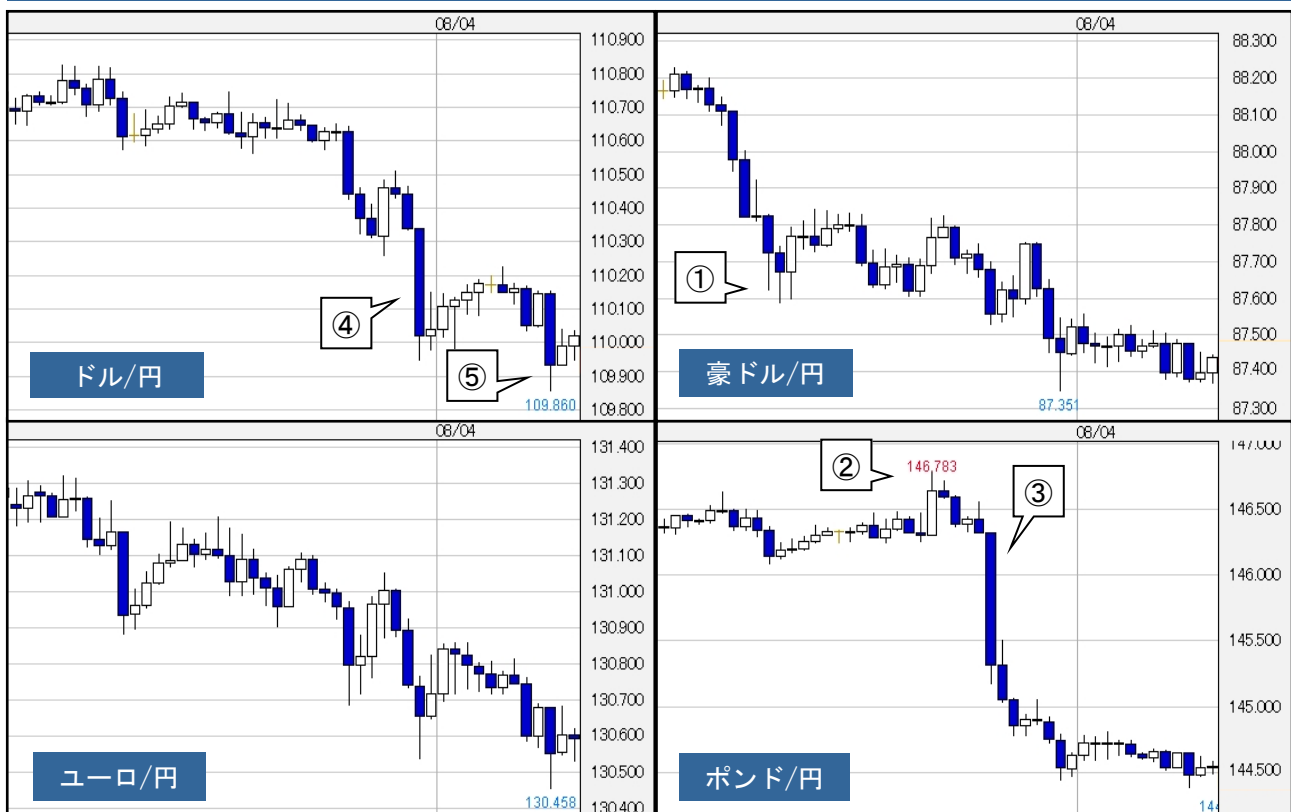


8月4日(金曜日)  
ドル/円・豪ドル/円  
ユーロ/円・ポンド/円

## 米雇用統計、ドル/円52週線攻防のカギに

### 3日(木)の為替相場



期間 : 3日(木)午前6時10分~4日(金)午前5時55分 ※チャートは30分足(日本時間表示) 出所:外為どっとコム

- ① 豪6月貿易収支は8.56億豪ドルの黒字と予想(18.00億豪ドルの黒字)を下回った。また、中国7月財新/サービス業PMIが51.5と前月(51.6)から悪化した事も重石となり、豪ドル/円は弱含んだ。
- ② 英7月サービス業PMIが53.8と予想(53.6)を上回ったことから、ポンド買いが優勢となった。
- ③ 英中銀(BOE)は金融政策委員会(MPC)を開催し、事前予想通り、6対2の賛成多数で(現在0.25%)の政策金利の据え置きを決定。ただ、英国の欧州連合(EU)離脱が家計を圧迫するとの見方から、経済成長率見通しを2017年が1.7%、18年は1.6%と5月時点(1.9%、1.7%)から引き下げた(19年は1.8%で変わらず)。これを受けて利上げ期待が後退すると共にポンドが急落した。なお、インフレ見通しは2017年は10月に3%付近でピークを迎えるとした他、18年が2.6%、19年は2.2%と従来から据え置いた。
- ④ 米7月ISM非製造業景況指数が53.9と予想(56.9)を下回ったほか、構成要素の雇用指数は53.6と前月(55.8)より低下した。これを受けてドル売りが強まった。
- ⑤ 「モラー特別捜査官はロシア関連疑惑(ロシアゲート)を巡る捜査で、ワシントンの大陪審を選定」との米紙報道に反応してドル売りが強まると、ドル/円は6月15日以来の安値水準となる109.80円台まで一段安くなった。

3日(木)の株・債券・商品市場

外為注文情報(ドル/円)

日経平均	豪ASX	上海総合	英FT	独DAX
20029.26 (▼50.78)	5735.123 (▼9.080)	3272.929 (▼12.128)	7474.77 (△63.34)	12154.72 (▼26.76)
NYダウ	日10年債	豪10年債	英10年債	独10年債
22026.10 (△9.86)	0.0690% (▼0.0090)	2.665% (▼0.039%)	1.149% (▼0.087)	0.453% (▼0.033)
米2年債	米10年債	NY原油	NY金	
1.3390% (▼0.0200)	2.2212% (▼0.0498)	49.03 (▼0.56)	1274.40 (▼4.00)	

Sell	Rate	Buy
	110.40	
	110.35	
	110.30	
	110.25	
	110.20	
	110.15	
	110.10	
	110.05	
	110.00	
	109.95	
	109.90	
	109.85	
	109.80	
	109.75	
	109.70	
	109.65	
	109.60	
	109.55	
	109.50	
	109.45	
	109.40	

本日の見通し

予想レンジ	ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円	ポンド/円
	109.000-111.100	130.000-131.500	86.600-87.900	143.700-145.300

【ドル/円】

昨日のドル/円は、NY市場で一時109.80円台まで下落して、6月15日以来の安値を付けた。米7月ISM非製造業景況指数が市場予想を下回った事などから米10年債利回りも6月末以来の水準に低下しており、ドル安の流れを後押しした。本日は米7月雇用統計が最大の注目材料となるが、足元の地合いはネガティブな数字に敏感に反応しそうなムードと言えるだろう。市場予想は非農業部門雇用者数18.0万人増、失業率4.3%、平均時給前月比+0.3%、同前年比+2.4%などとなっている。中でも、焦点はやはり平均時給であろう。雇用者数や失業率がそこそこの結果でも、賃金の伸びが加速しない事には、米連邦準備制度理事会(FRB)の追加利上げ期待は高まりそうにない。

ドル/円は、重要サポートラインの52週移動平均線(執筆時110.077円)付近で推移しており、本日の週足終値が同線の上下どちらになるかによって、来週以降の見通しが変わる可能性もある。その意味でも、本日の米7月雇用統計の結果が重要となりそうだ。

執筆者: 神田

本日の注目イベント

※注目度が高い順に「◎」「○」「無印」で表示

日本時間での表示

日付	時間	注目度	経済指標、イベント等	前回発表	市場予想
8/4(金)	10:30	◎	(豪) 6月小売売上高(前月比)	+0.6%	+0.2%
	10:30	◎	(豪) RBA四半期金融政策報告	—	—
	15:00		(独) 6月製造業受注(前月比)	+1.0%	+0.5%
	21:30	◎	(米) 7月非農業部門雇用者数	+22.2万人	+18.0万人
	21:30	◎	(米) 7月失業率	4.4%	4.3%
	21:30	◎	(米) 7月平均時給(前月比)	+0.2%	+0.3%
	21:30	◎	(米) 7月平均時給(前年比)	+2.5%	+2.4%
	21:30	○	(米) 6月貿易収支	-465.0億USD	-445.0億USD

※発表時刻は予告なく変更される場合があります。また、予定一覧は信頼性の高いと思われる情報を元にまとめておりますが、内容の正確性を保証するものではありませんので事前にご留意くださいますようお願いいたします。

本レポートは、投資判断の参考となる情報の提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的として提供するものではありません。投資方針や時期選択等の最終決定はご自身で判断されますようお願いいたします。また、本レポートに記載された意見や予測等は、今後予告なしに変更されることがございます。なお、本レポートにより利用者の皆様に生じたいかなる損害についても、株式会社外為どっとコム総合研究所ならびに株式会社外為どっとコムは一切の責任を負いかねますことをご了承いたします。